

環境問題編①：解答

●トピック1：シーラカンス

<リスニング>

1 (1)× (2)○ (3)○ (4)○ (5)×

2 (1)4億 (2)すでに (3)アフリカ (4)シーラカンス (5)生息 (6)環境 (7)敵 (8)絶滅 (9)大切に (10)化石

<内容理解>

(1)× (2)× (3)○ (4)○ (5)× (6)× (7)○ (8)○ (9)× (10)○

<漢字学習>

1 (1)4おくねん (2)ぜつめつ (3)しょとう (4)ぐうぜん (5)たいりく (6)ぎよるい (7)とくちょう (8)ちけい (9)てんじ (10)かんきょう (11)はくぶつかん (12)げんざい (13)せいしつ (14)せいぞん (15)えいきょう

2 (1)前 (2)考える (3)発見 (4)体長 (5)受ける (6)生活する (7)火山 (8)人間 (9)学者 (10)生物 (11)世界 (12)今後 (13)生き続ける (14)住む (15)守る

<ことばの学習>

1 (1)魚類 (2)環境 (3)絶滅 (4)化石 (5)特徴 (6)影響 (7)博物館 (8)偶然 (9)発見 (10)出現

2 (1)偶然 (2)環境 (3)特徴 (4)影響 (5)絶滅

<表現・文型学習>

(1)シーラカンスは、今から4億年くらい前に出現した古代の魚類で、約数千年前に絶滅したと考えられていました。

(2)シーラカンスは、約数千年前に絶滅したと考えられていました。ところが、1938年、アフリカ大陸のマダガスカルのコモロ諸島で、偶然捕まえられました。

(3)シーラカンスは、化石でしかその形を見ることはできなかったのも、生きたままのシーラカンスの発見は、歴史に残る大発見でした。

(4)シーラカンスが、生息していると推測されるのは、海の中の100から600メートルの深さです。そのため、環境の大きな変化の影響を受けずにすみました。

(5)シーラカンスが生息していると思われるのは、海の深いところだったので、環境の大きな変化の影響を受けずにすんだのではないかと考えられます。

現在もコモロ諸島は火山の影響で淡水のわき出る地形なので、現在まで生き残ることができたのではないかと考えられます。

(6)シーラカンスの発見は学者だけでなく、世界の人々をも驚かせました。

(7)シーラカンスが生きていたと言っても、その数は多くありません。

(8)シーラカンスが、「化石」として扱われるのではなく、今後も生き続けられるように、私たちは環境を守っていかなければなりません。

(9)シーラカンスが今後も生き続けられるように、私たちは環境を守っていかなければなりません。

(10)人間以外の生物にとっても住みやすい環境を守っていかなければなりません。

(11)私たちは人間以外の生物にとっても住みやすい環境を守っていかなければなりません。

<文法学習>

1(1)は、か、ら、に (2)と (3)は、の、で (4)を、の、が (5)の、は、に

2(1)発見されました (2)襲われる (3)驚かせました (4)考えられています (5)言っても、多く

3(1)シーラカンスは連なったひれを持っている動物です。

(2)シーラカンスは、アフリカ大陸のコモロ諸島にしか住んでいません。

(3)シーラカンスは、敵から襲われることが少なかったのではないかと考えられています。

(4)シーラカンスは、環境の大きな変化を受けずにすんだのではないかと考えられます。

(5)シーラカンスの発見は、学者だけでなく、世界の人びとも驚かせました。

(6)シーラカンスは、今までに200匹が捕獲されました。

(7)数千年も前に絶滅したと考えられていたシーラカンスが生息していたことで、「生きている化石」と言われています。

(8)一度絶滅した生物を生き返らせることは、不可能です。

(9)シーラカンスが生息していたと言っても、その数は多くありません。

(10)私たちは、住みやすい環境を守っていかなければなりません。

<内容読解>

1(1)シーラカンス (2)絶滅 (3)アフリカ大陸 (4)特徴 (5)化石
(6)発見 (7)生息 (8)環境 (9)変化 (10)影響

2(1)①岩のようならこといくつかの連なったひれを持っています。

② コモロ諸島とスラウェシ島 ③ 今から約4億年くらい前 (2) シーラカンスが生息していたのは、海の中の深さ100から600メートルで、環境の大きな変化の影響を受けずにすんだのではないかと考えられています。また、敵から襲われることが少なかったのではないかと考えられています。(3) シーラカンスは淡水でしか生きられず、コモロ諸島は現在も火山の影響で淡水のわき出る地形だから。(4) シーラカンスは古代の魚類で、すでに絶滅したと考えられていましたが、本当はまだ生きていたということ。

< 教科学習 >

1 メルカトル図法

2 (1) ユーラシア (2) アフリカ (3) オセアニア (4) 北アメリカ (5) 南アメリカ (6) (7) 太平洋 (8) 大西洋 (9) ヨーロッパ (10) アフリカ (11) アジア (12) オセアニア (13) 北アメリカ (14) 南アメリカ

3 (1) 9 (2) 1 4 (3) 1 1 (4) 1 3 (5) 1 0 (6) 9 (7) 9 (8) 1 2 (9) 1 1 (10) 9

4 (1) 中国 (2) ロシア (3) オーストラリア (4) ブラジル (5) 韓国

5 アフリカ・アジア (c) アフリカ大陸南部 (g)
アフリカ中央部 (a) ロシア・北海道中央部・東部 (d)
東アジア (e) 太平洋・大西洋 (f)
アメリカ大陸中央部・南部 (b)

● トピック 2 : 森林伐採

< リスニング >

1 (1) ○ (2) × (3) ○ (4) × (5) ○

2 (1) 落ち葉 (2) スポンジ (3) 雨 (4) 時間 (5) 土 (6) 地下 (7) 地下水 (8) 地表 (9) 洪水 (10) 災害

< 内容理解 >

(1) × (2) × (3) ○ (4) × (5) × (6) ○ (7) ○ (8) × (9) × (10) ○

< 漢字学習 >

1 (1) ゆにゅう (2) はってん (3) ぜつめつ (4) さんぎょう (5) やくわり (6) きこう (7) げんしょう (8) りょう (9) めんせき (10) ざいりょう (11) ふせぐ (12) こうずい (13) きゅうしゅう (14) さん

そ (15)じゅうたく (16)あたたかい (17)じょうやく (18)ばっさい
い (19)はたらき (20)むすぶ

2(1)森林 (2)大切 (3)場所 (4)育つ (5)土地 (6)生活 (7)安心
(8)人間 (9)比べる (10)守る (11)全国 (12)道具 (13)始める
(14)住む (15)外国 (16)動物 (17)同じ (18)雨 (19)大気
(20)運動

<ことばの学習>

1(1)絶滅 (2)気候 (3)伐採 (4)原因 (5)砂漠 (6)吸収 (7)条約
(8)酸素 (9)二酸化炭素 (10)遺産
2(1)産業、森林 (2)気候、利用 (3)災害、役割 (4)土砂崩れ、洪水
(5)二酸化炭素、酸素、光合成

<表現・文型学習>

(1)トキは今から70年くらい前には100羽ほどいたと言われていたが、
残念なことに、2003年に日本のトキはいなくなってしまうました。

(2)森林がどんどんなくなるということは、つまり、トキが安心して住
める場所がなくなるということです。

(3)動物たちにとって、森林はなくてはならないものです。

(4)トキの他にも森林をすみかとする動物の多くが、森林伐採のために
数が減少してきています。

(5)日本は温暖湿潤気候です。その気候のおかげで、多くの木々が育つ
のに、とてもいい環境にありました。

(6)木がたくさんあるからと言っても、木をむだに使ってもいいという
わけではありません。

(7)森林がある土地と森林がない土地を比べると、雨が降った時、森林
がない土地は、土砂崩れや洪水などが発生してしまうことがあります。

(8)森林が水を吸収してくれるのおかげで、災害を防ぐことができるので
す。さらに、私たちが吐き出す二酸化炭素を吸収し、酸素を作り出し
ているのが、木々なのです。

(9)木は人類、動物が生きていく上で、とても大切な役割を果たしてい
るのです。

(10)森林伐採のため、森林をすみかとする動物が減少してきています。
大切な森林や自然を守るため、1972年に「世界遺産条約」が採択され
ました。

(11)私たち一人一人が出し合った寄付金で、土地を買い取りながら、そ
れを一般の人たちに公開していこうと言う運動が全国に広がっていま
す。

<文法学習>

- 1(1)の、と (2)は、が、に、を (3)の、で (4)が、で (5)に、に
- 2(1)繁殖させる (2)減少し (3)おり (4)使っ、育て、少なく (5)広まり
- 3(1)日本のトキが絶滅してしまったのは、産業の発展のために、大切な森林をたくさん伐採してしまったことと関係しているのです。
- (2)トキにとって、森林は巣をつくるためにとても大切な役割をはたしています。
- (3)動物にとって森林が大切なものであるのと同じように、森林は人間にとっても大切です。
- (4)森林がある土地と森林がない土地を比べると、雨が降った時、森林がない土地は、土砂崩れや洪水などが発生してしまふことがあります。
- (5)森林が水を吸収してくれるおかげで、災害を防ぐことができるのです。
- (6)木がたくさんあるからと言って、木をむだに使ってもいいというわけではありません。
- (7)木を使ったら、その量の木を育てなければ、木はどんどん少なくなってしまうからです。
- (8)木は人類、動物が生きていくうえで、とても大切な役割を果たしているのです。
- (9)日本では、自然遺産として北海道の知床と青森県と秋田県の境界に位置する白神山地、そして鹿児島県の屋久島が登録されています。
- (10)私たち一人一人が出し合った寄付金で、土地を買い取りながら、それを一般の人たちに公開していこうと言うナショナル・トラスト運動も全国に広がっています。

<内容読解>

- 1(1)気候 (2)利用 (3)防ぐ (4)役割 (5)伐採 (6)洪水 (7)二酸化炭素 (8)酸素 (9)森林 (10)条約
- 2(1)70年くらい前には、100羽ほどいましたが、2003年にはすべて死んでしまいました。
- (2)大切な森林をたくさん伐採したから。
- (3)温暖湿潤気候
- (4)木を使ったら、その量の木を育てなければ、木はどんどん少なくなってしまうから。
- (5)水を吸収してくれるので、災害を防ぐことができます。
- (6)大気中の二酸化炭素を吸収し、酸素を作り出しています。
- (7)①災害を防ぐ。 ②光合成で酸素を作ってくれる。 ③日用品の材料になる。(①②③の順番は何でもいいです。)
- (8)大切な環境という意味。
- (9)①大切な森林や自然を守ります。 ②渡り鳥のえさ場となる湿地を守ります。 ③寄付金で土地を買い取り、一般の人々に公開します。
- (10)①C ②A ③D ④B

< 教科関連学習 >

1(1) 376520km² (2) 式 : 248680 - 248760 = -80 答え : 80km²減少しました。

(3) 式 : 248680 ÷ 376520 × 100 = 66.04 答え : 66.0% (4) 式 : 39520630 ÷ 248680 = 158.92 答え : 158.9倍 (5) 39520630 ÷ 0.3 = 131735433

答え : 13174万km² (6) (日本) 80 ÷ 376520 × 100 = 0.02% (世界) (39886490 - 39520630) ÷ 13174000 × 100 = 0.27% 答え : 世界の減少した森林の割合の方が大きいです。

● トピック 3 : 環境と公害

< リスニング >

- 1(1) ○ (2) × (3) ○ (4) ○ (5) ×
2(1) 産業 (2) 便利 (3) 農業 (4) 健康 (5) 農薬 (6) 自然 (7) 洗剤
(8) 環境 (9) 調和 (10) 公害

< 内容理解 >

- (1) ○ (2) × (3) ○ (4) × (5) ○ (6) × (7) × (8) × (9) ○
(10) ×

< 漢字学習 >

- 1(1) はってん (2) しえん (3) しぜん (4) はかい (5) こうがい
(6) もどる (7) かいぎ (8) せんざい (9) こわれる (10) かんきょう
(11) けっか (12) ととのう (13) あっか (14) おせん (15) ぼうし
(16) ぎじゅつ (17) はいすい (18) きせい (19) ろうりょく
(20) しせつ

- 2(1) 写真 (2) 場所 (3) 家庭 (4) 様子 (5) 流す (6) 考える
(7) 始める (8) 工場 (9) 進める (10) 第一 (11) 大切 (12) 一度
(13) 青空 (14) 行動 (15) 活動 (16) 問題 (17) 行う (18) 全体
(19) 先進国 (20) 悪化

< ことばの学習 >

- 1(1) 排水 (2) 努力 (3) 汚染 (4) 技術 (5) 公害 (6) 防止 (7) 発展
(8) 排気ガス (9) 支援 (10) 期待
2(1) 発達、環境 (2) 排気ガス、汚染 (3) 排水、汚染 (4) 公害、自然、
生活 (5) 防止、施設

< 表現・文型学習 >

- (1) 50年ほど前、北九州市では経済を発展させるために、たくさんの工場を作り、産業の発展を支援していました。
(2) 北九州市の環境に対する取り組みは、世界の国々から注目されています。
(3) 北九州市は、当時自然のことを考えず、煙や汚れた排水を流していたので、空も海も川も大変汚れていました。
(4) 工場から飛び散ってくる灰のせいで、洗濯物はすぐに灰がかかって

しました。

(5) 小さな努力でもやめずに続けることで、自然と環境を守ることができるのです。

(6) 市だけではなく、学校でも町をきれいにするための活動を進めました。その結果、ついに洞海湾に100種類以上もの魚が戻ってきました。

(7) 北九州市の環境に対する取り組みは、外国から多くの人が訪れるほど、注目されています。

(8) 多くの市民の声と活動で、北九州市の町はよくなりました。しかし、日本全体を見ると、まだ公害の問題がなくなったとは言えません。

(9) 多くの市民の声と活動で、北九州市の町はよくなりました。しかし、日本全体を見ると、まだ公害の問題がなくなったとは言えません。

(10) 産業の発展に取り組みながらも、環境を大切にする活動を広めていくことが期待されます。

< 文法学習 >

1 (1)を、と、に (2)の、で (3)を、と (4)に (5)が、に

2 (1)もともと (2)さえ (3)ついに (4)まだ (5)だけ

3 (1)発展させる (2)きれいに (3)悪化させる (4)考え (5)取り組み

4 (1) 第二次世界大戦が終ってから、産業が発展し、わたしたちの暮らしは豊かで便利なものになりました。

(2) 野菜をつくるときに農薬を使うことがあります。

(3) 害虫を殺すくらいの力があるわけですから、農薬のかかった野菜を直接口にすることは健康をそこなう危険さえあります。

(4) 自然にはもともと、有害物を無害にして、環境をきれいにする働きがあります。

(5) 二枚の絵を比べると、明らかに工場から出る煙の量が違います。

(6) 北九州市は産業を発展させるために、たくさんの工場をつくりました。

(7) 町をきれいにするために市民と県が力をあわせ、その結果、海には魚が戻り、空には青空が見えるようになりました。

(8) 環境に対する取り組みは、世界の国々から注目されています。

(9) 日本全体を見ると、まだ公害の問題がなくなったとは言えません。

(10) 世界でも先進国を中心に、環境と自然を守るための会議が行われています。

< 内容読解 >

1 (1)発展 (2)自然 (3)産業 (4)防止 (5)施設 (6)時間 (7)悪化
(8)努力 (9)公害 (10)期待

- 2(1)①野菜を害虫から守るために必要。②農薬のかかった野菜を直接口にするのは、わたしたちの健康をそこなう危険さえあります。
- (2)自然にはもともと、有害物を無害にして環境をきれいにする働きがあります。
- (3)自然の働きを超えて、有害物を出してしまうから。
- (4)工場による製品の生産や私たちの日々の生活が原因で環境が悪化し、人々の健康や生活環境に与える害。

2(1)福岡県北九州市

- (2)2000年の方が煙がなくなり、きれいな空になりました。
- (3)きれいな水や空気を汚してしまうこと。
- (4)①工場から飛び散ってくる灰のせいで、洗濯物を外に干しても、すぐに灰がかかってしまいます。
- ②工場から飛び散ってくる灰の量が大変多く、学校でも窓を開けて、授業ができませんでした。
- (5)①工場との間に「公害防止協定」を結びました。
- ②場に煙を出さない施設に作り変えるよう指導しました。
- ③洞海湾に出す排水を規制しました。
- ④ヘドロを取り除くための大がかりな工事を始めました。
- (6)約50年
- (7)北九州市の環境に対する取り組みは、世界の国々から注目され、公害から立ち直った様子を見るために訪れる外国人も増えました。
- (8)先進国と発展途上国が力を合わせ、環境を大切にする活動を広めていくことが期待されます。

<教科学習関連>

- (1)①水俣病：熊本県 ②四日市ぜんそく：三重県 ③イタイイタイ病：富山県 ④新潟水俣病：新潟県
- (2)空気の汚れ
- (3)騒音
- (4)水や海水の汚れ

●トピック4：人間の暮らしの変化と環境

<リスニング>

- 1(1)× (2)○ (3)○ (4)× (5)×
- 2(1)太陽系 (2)46億 (3)4億 (4)惑星 (5)距離 (6)金星 (7)400
- (8)火星 (9)350万 (10)科学技術 (11)資源 (12)二酸化炭素
- (13)酸性雨 (14)地球 (15)自然

< 内容理解 >

- (1)× (2)× (3)○ (4)× (5)○ (6)○ (7)× (8)× (9)○
(10)○

< 漢字学習 >

1(1)じんるい (2)すいじょうき (3)たんじょう (4)つねに (5)さ
かえる (6)ぜつめつ (7)おんだんか (8)べんり (9)えきたい (10)
しょうひりょう (11)にさんかたんそ (12)きより (13)しげん (14)
ぶんべつ (15)あまみず (16)ゆうがい (17)わくせい (18)そんざ
い (19)かいけつ (20)ぞうか

2(1)森林 (2)地球 (3)道具 (4)二足歩行 (5)商品 (6)言語 (7)
生活 (8)生命 (9)石油 (10)生物 (11)時代 (12)送る (13)発生
(14)氷 (15)問題 (16)運動 (17)悪い (18)太陽 (19)流す (20)
温度

< ことばの学習 >

1(1)惑星 (2)二足歩行 (3)資源 (4)地球温暖化 (5)産業革命
(6)二酸化炭素 (7)普及 (8)液体 (9)リサイクル (10)絶滅

2(1)惑星、存在 (2)歴史、誕生 (3)資源、消費量、環境 (4)リサイ
クル (5)有害、大気、原因

< 表現・文型学習 >

(1)地球は太陽系の惑星の一つです。他にも、水星、金星、火星、土星
などもあります。

(2)他の惑星には生命が存在していないと考えられています。その理由
として、太陽からの距離と水の存在が関係していると考えられます。

(3)金星は太陽に近すぎて地表温度が400度にもなり、水はすべて水蒸
気になってしまいます。逆に火星では零下20度の寒さのため、水は氷
になってしまいます。つまり、液体として水が存在しているのは地球
だけというわけです。

(4)火星は零下20度の寒さのため、水は氷になってしまいます。
すぐれた知恵と技術を持っていたため、素晴らしい発展を遂げてきま
した。特に、近代の科学技術の発達は素晴らしいと言えます。

(5)金星は太陽に近すぎて、水はすべて水蒸気になってしまいます。逆
に火星では零下20度の寒さで、水は氷になってしまいます。つまり、
液体として水が存在しているのは地球だけというわけです。

(6)すぐれた知恵と技術を持っていたため、素晴らしい発展を遂げてき
ました。特に、近代の科学技術の発達は素晴らしいと言えます。

(7)200年の間にエネルギーの消費量は、何百倍にもなりました。その
結果、地球温暖化の原因になっています。つまり、私たちの便利な生活
は、地球の環境に大きな影響を及ぼしているのです。

(8)私たちの便利な生活は、地球の環境に大きな影響を及ぼしつつある
のです。

(9)商品が多量に生産され、使い捨て商品が多く普及すればするほど、

ごみの量も増えます。

< 文法学習 >

1(1)が、の、と (2)で、が、の、と (3)に、の (4)な、に、を (5)に、の、か、ら

2(1)寒さ (2)減らそう (3)普及すれ (4)悪く (5)解決していか

3(1)a. 他には (2)b. として (3)c. 逆に (4)d. にとって (5)e. 特に (6)f. 上で (7)g. その結果 (8)h. おかげで (9)i. つまり (10)j.

ために

4(1)地上に生物が初めて誕生したのは、4億年ぐらい前だと言われている。

(2)他の惑星にも水は存在していますが、例えば金星は太陽に近すぎて地表温度が400度にもなり、水はすべて水蒸気になってしまいます。

(3)液体として水が存在しているのは、地球だけというわけです。

(4)人類は誕生してから、二足歩行をしたり、火を起したりするなど、すばらしい発展をとげてきました。

(5)原始人時代にすでに火が使われていた(火を使っていた)ことがわかっていますが、エネルギーの消費量は限られていました。

(6)私たちが今日ような便利な生活を送るためには、地球上のたくさんの資源やエネルギーを使わなければなりません。

(7)燃え残りを土に埋めると、有害な物質が雨水で流され、海の水を汚してしまいます。

(8)ごみを分別して、なるべくリサイクルをして、ごみを減らそうという運動が盛んになってきました。

(9)地球の環境を壊すことは、自然がなくなり、人類も絶滅してしまうかもしれないということです。

(10)地球の自然を守り続けるために、私たちはこれから様々な大きな問題に直面し、解決していかねばなりません。

< 内容読解 >

1(1)誕生 (2)科学技術 (3)資源 (4)温暖化 (5)生活 (6)有害 (1)7)大気 (8)公害 (9)環境 (10)直面

2(1)9つ、水星、金星、地球、火星、木星、土星、天王星、海王星、冥王星

(2)太陽からの距離と水が存在していたこと。

(3)①二足歩行 ②火を起したこと。③複雑な言語を使ってコミュニケーションをしたこと。④科学技術を発達させたこと。

(4)産業革命で石油や石炭の消費が増えたから。

(5)地球の温暖化

(6)遠すぎると、氷になってしまいます。近すぎると、蒸発してしまいます。

(7)自然がなくなり、人類も絶滅してしまうかもしれないということです。

< 教科関連学習 >

(1)アメリカ (2) $25100000000 \times 0.25 = 6275000000$ 答え：62億7500万トン (3)第3位 (4) $25 \div 3 = 8.3$ 約8倍 (5)(例) ①アメリカが全二酸化炭素の排出量の4分の1を占めています。②中国は発展途上国だけ
れど、2番目に二酸化炭素の排出量が多い。③二酸化炭素排出量の多い
10位の国々は、ほとんどが先進国です。

●トピック5：リサイクル

<リスニング>

1(1)○ (2)○ (3)× (4)○ (5)○

2(1)商品 (2)簡単 (3)新しいもの (4)古いもの (5)大都市 (6)害
(7)処理 (8)資源 (9)大切 (10)生産 (11)森林 (12)エネルギー
(13)地球 (14)ゴミ (15)リサイクル

<内容理解>

(1)× (2)○ (3)○ (4)× (5)× (6)○ (7)× (8)× (9)○
(10)○

<漢字学習>

1(1)せいふ (2)もえる (3)ひつよう (4)ちょうさ (5)さんせいう
(6)しより (7)しげん (8)うんどう (9)ざいしつ (10)よごす
(11)こわれる (12)たいきおせん (13)ほご (14)けんぼう (15)せ
きにん (16)ようき (17)ねんりょう (18)せつきよくてき (19)せ
つび (20)くふう

2(1)大切 (2)商品 (3)地球 (4)計画 (5)中心 (6)始める (7)発
表 (8)都市 (9)科学 (10)工場 (11)決める (12)取り組み (13)
世代 (14)生活 (15)電気 (16)買う (17)市民 (18)進む (19)世
代 (20)守る

<ことばの学習>

1(1)酸性雨 (2)粗大ゴミ (3)工夫 (4)大気汚染 (5)保護 (6)先進
国 (7)資源 (8)地球 (9)リサイクル (10)責任

2(1)材質、分別 (2)取り組み、回収率、先進国 (3)燃える、燃えな
い、粗大ゴミ (4)資源、処理 (5)環境、責任、憲法

<表現・文型学習>

(1)ゴミをどのように処理すればいいのか考えなければなりません。

(2)リサイクルするためには、ゴミを出す人が材質ごとに、きちんとゴミを分別しなければなりません。

(3)「リユーズ(Reuse)」とって、商品を繰り返し使う方法もあります。

(4)世界の中で、最もリサイクルが進んでいる国はドイツです。

(5)最もリサイクルが進んでいる国はドイツで、次にフィンランド、オーストリア、スイスとなっています。このように、上位をヨーロッパの国々が占めています。

(6)ドイツは環境問題が深刻でしたが、市民が力を合わせて、環境問題

に積極的にかかわり、今では「環境先進国」と呼ばれるようになりま
した。

(7) サイクリング・ロードのおかげで、自動車の量が減り、燃料を使わ
ずにすむので、環境にとってもいいのです。

< 文法学習 >

1 (1) が、に (2) に、と、を (3) で、が、で、に、を、が (4) の、に
(5) に、は

2 (1) a. ために (2) b. といって (3) c. によると (4) d. ので (5) e.
のおかげで

3 (1) 古く (2) 作らなけれ (3) 使われ、出さ、使える (4) 買った、減
らした (5) 払わ

4 (1) a. 例えば b. それから c. しかし d. そのため (2) e. ただし
(3) f. このように

5 (1) 近年、大都市を中心にゴミの量が増え続けています。

(2) リサイクルするためには、ゴミを出す人が材質ごとにきちんとゴミ
を分別しなければなりません。

(3) 資源を大切にしながら、商品をつくらなければいけません。

(4) 空になったら、入れ替え用の商品を買って、何度も使い続けること
ができます。

(5) 「リサイクル」「リユーズ」「リデュース」の3つを合わせて、「3R」
と呼んでいます。

(6) 飲み終わったペットボトルをスーパーに持っていけば、先に払った
容器のお金が返ってきます。

(7) ゴミを何度も使えるように(使うために)「リサイクル」しようと
いう運動が広まってきました。

(8) ドイツは、市民と企業が力を合わせて環境問題に積極的にかかわり、
「環境先進国」と呼ばれるようになりました。

(9) ドイツは、ビオトープといって、生き物が住めるように森や池や湿
地を作る運動を始めました。

(10) 私たちは、次の世代の人たちに、すばらしい自然と環境を引き継
がなければなりません。

< 内容読解 >

1 (1) エネルギー (2) リサイクル (3) 材質 (4) 分別 (5) 商品 (6) リ
デュース (7) リユーズ (8) 科学技術 (9) 地球 (10) 対策

(7)(8)の順番はどちらでもいいです。

2 (1) ① 紙 ② 空き缶、空きびん、プラスチック ③ 家具、テレビ、コ
ンピューター (2) ① リサイクル: ゴミを出さず、何度も使えるように
すること。② リユーズ: 商品を繰り返し使うこと。③ リデュース: 壊
れにくく、長く使える商品を買うこと。(3) 材質ごとにきちんと分別し
なければなりません。(4) 大気、土、水質を汚さないことと動植物をむ

やみに取らないことを決めた計画。(5)市民、企業、学校などが力を合わせて環境問題に積極的に取り組んでいるから。(6)①ビオトープ：生き物が住めるように森や池や湿地をつくる運動。②デポジット：缶ジュースやペットボトルを買うときにあらかじめ容器の金額を払って、空になったものを持っていくとお金が返ってくるというシステム。③サイクリング・ロード：都市と都市をつなぐサイクリング・ロードを作って、自動車の量を減らしている。(7)①便利なものを作り出してきました ②地球のエネルギーや資源をたくさん使い、環境を傷つけている

< 教科関連学習 >

1 ①e ②h ③d ④a ⑤c ⑥g ⑦i ⑧j ⑨b ⑩f

2(1)アメリカ (2)式： $83401 \div 30892 = 2.699$ 答え：2.7倍

(3)右の表

国名	紙の使用量	紙の使用量の割合
アメリカ	83401	23.2
中国	49500	13.8
日本	30892	8.6
カナダ	20461	5.7
ドイツ	20392	5.7
フィンランド	14036	3.9
スウェーデン	11589	3.2
韓国	10511	2.9
フランス	10249	2.9
イタリア	9665	2.7
その他	98906	27.5
合計	359602	100

(4)紙の使用量の割合
(右のグラフ)

